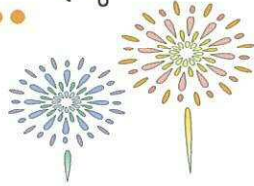




水中運動が流行っている昨今、歩くための水着を今回紹介したいと思います。どうせ歩くなら効果的に歩きたい・・・是非試してみてください。



《歩く水着》



ア・ジャストパッド機能と自動調節パッド

好みの高さ、位置に2段階で調節できる独自のパッド仕様の「ア・ジャストパッド」機能と、さらに「自動調節パッド」で左右のスリットが、大きめのバストでは閉じ、小さめのバストには開いてフィット。2つの機能で、より快適さを追求しました。

「泳ぐ」と「歩く」では動きが違うことから、歩く動きに合わせて生地が伸縮するよう独自に設計

体の部位に合わせて伸びます

好みの高さ、位置に合わせられる独自のパッド仕様



ストラップで高さを調節
ア・ジャストパッド仕様



後ろ

ネイビー

当社独自開発(特許出願中)
「自動調節パッド」採用

左右のスリットが開閉することで様々なバストにフィットするパッドです。
[大きめバスト→閉じる/小さめバスト→開く]

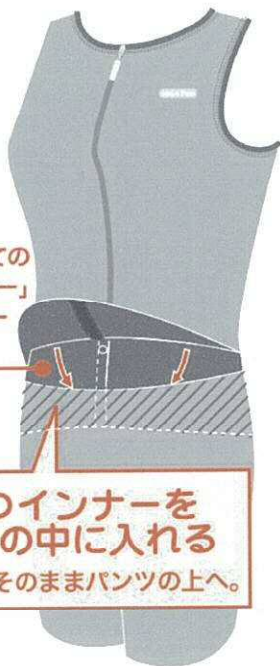


激しい動きにも対応セパピース機能

上着の裾を二重にすることで、水中で肌が見えてしまうことを防ぎます。内側の裾はパンツに入れ、外側は通常のセパレーツ水着のようにパンツの上へかぶせますので、違和感なくセパレーツ水着が着用できます。

ポイントはココ!

裾が二枚仕立ての「ひみつインナー」でお腹をカバー



ひみつインナーをパンツの中に入れる
上着の裾はそのままパンツの上へ。

おしらせ



フリーマーケット開催日

8/26(火)・28(木)

水分補給

■状況に応じて飲み物のタイプを変える

水分補給は、仕事や家にいる時などの通常時と、運動時、ダイエット時で種類を飲み分けると効果的です。

通常時には、水が一番です。お茶には利尿作用があり、ジュースやスポーツ飲料はカロリーが高すぎるため継続的に飲み続けるには向きません。ただし通常時でも、汗を多くかいた時はスポーツ飲料を飲むといいです。

運動時は大量に汗をかくため、塩分を多く失います。それを補うにはスポーツ飲料が最適です。

ダイエットならば生活習慣病予防のために作られたトクホ飲料がいいでしょう。ただしお茶系の飲料には利尿作用があるので、飲み過ぎには注意が必要です。

水分補給は目的によって飲料のタイプを飲み分ける

飲み物タイプ \ 状況	日常	運動	ダイエット	こんな点に注意
水	◎	△	○	カロリーがないため、水分補給には万能だが、塩分が入っていないので運動時にはあまり向かない。
お茶	△	×	△	カフェインの利尿作用があるので、飲みすぎはNG。水と同じ理由で運動時には適さない。
アルコール	×	×	×	利尿作用が高く、水分補給にならない。脱水を防ぐために、アルコールを飲む際は一緒に他の飲料水を補給する。
スポーツ飲料	△	◎	△	塩分を補給できるので、運動時に向いている。通常時に飲むにはカロリー過多。
トクホ飲料	△	△	○	ダイエットはもちろん、推奨量を守れば通常時にも。お茶系のトクホ飲料は利尿作用があるので飲み過ぎには注意を。
ジュース	×	×	×	基本的にはジュースや甘い炭酸飲料などはカロリーが高すぎ、また水分補給には向かない。嗜好品として楽しむ程度に。

フロントにて「高賀の森水」を販売しています。高賀の森水の pH 値は人体の水の pH 値とほぼ同じ、7.4 (弱アルカリ性)。飲んですぐに体に吸収されます。一度お試しください。(500 ml 130円)